

2018 絵本セミナー

主催 小さな絵本美術館

八ヶ岳館の方では、やっと少し秋が顔をのぞかせてくれるようになりました。今年は、本当に暑かったですね。太陽の存在の大きさをあらためて感じた夏でした。皆さまは、いかがお過ごしでしたでしょうか。

さて、今年も、恒例の小さな絵本美術館絵本セミナーを開催させていただくことになりました。昨年度、雰囲気よかったので、今年も参加者みんなでの夕食会を計画しています。楽しいひとときになりますように。お誘いあわせの上、どうぞご参加下さい。

- ・期日 10月27日(土)～28日(日)
- ・会場 アルソア本社 / 研修室「SPACE SHINRA」(山梨県北杜市小淵沢)
夕食は女神の森セントラルガーデン「沙羅」にて
- ・講師 西村繁男、大友康夫、大友剛、安井素子、さとう わきこ

・参加費 ①～③の、どれかをお選びください。

- ① 1泊2食(夕食懇親会+朝食付き) 22000円(バス・トイレ付 ツインルーム)
・宿泊先「癒しの杜ル・ラシュ」<http://www.relache-iyashi.com/index.html>
または「ウェルネスガーデン」アルソア関連施設

※ シングルご希望の方のみ 6000円増となります。

おふたりでツイン希望の場合、または相部屋でも可能な場合の増額はありませぬ。

※ 宿泊先の詳細につきましては当日お伝えいたします。

※ 各宿泊先に定員がございます。お申し込みはお早めに。

- ② 全講座聴講&夕食懇親会 15000円 ※宿泊なし。

- ③ 講演会のみ 10000円(全講演聴講可)

※夕食懇親会のお飲みものは別料金となります。(乾杯用ドリンク、食後の紅茶・コーヒーはついてます。)

※キャンセルについて

10月19日(金)17:00以降は、事務手数料1000円に加え、宿泊先キャンセル料がかかります。

夕食懇親会は22日17:00以降キャンセル料がかかります。ご了承ください。

※単講座ごとの参加費はお問い合わせください。

- ・事務局 小さな絵本美術館 〒394-0081 長野県岡谷市長地権現4-6-13
TEL(0266)28-9877 ・ FAX (0266)28-9866

・参加申し込み方法

- ・現金書留(上記事務局まで申込書と共に参加費をご送付ください。)

または

- ・お振込(申込書はファックス・郵送にて上記事務局までお送りください。)

振込先:信州諏訪農協・岡谷支所(店舗番号 5372-052)

口座 0036323 チイサナエホンビジュツカン タケイトシキ

※八ヶ岳館、岡谷館ともに、ご持参いただいても大丈夫です。

※申し込み後10月中旬ごろに受講票を郵送しますので当日お持ち下さい。なお、宿泊には定員がありますので、お申し込みはお早めをお願いします。

・お問い合わせ先

小さな絵本美術館 〒394-0081 岡谷市長地権現 4-6-13
TEL(0266)28-9877 ・ FAX (0266)28-9866

八ヶ岳小さな絵本美術館 〒391-0115 諏訪郡原村原山

TEL(0266)75-3450 ・ FAX(0266)75-3460 メール(岡谷・八ヶ岳共通):info@ba-ba.net

講座日程

10月27日(土)

12:40~13:00 受付

13:10~13:40 講座1 対談 大友康夫 西村繁男 『くずのはやまのきつね』秘話

13:50~15:00 講座2 対談 さとう わきこ 安井 素子 「絵本のおもしろさ」

15:10~16:20 講座3 大友 康夫 「絵本に込めた思い」

16:35~17:45 講座4 西村 繁男 「人と出会って絵本がうまれる」

17:50~18:30 サイン会

18:30~ 夕食会会場へ移動(徒歩10分 / 車で移動しても10分…駐車場への移動もあるので)

18:50~20:50 夕食会・懇親会

10月28日(日)

9:30~受付

10:00~11:30 講座5 大友 剛 「マジックと音楽と絵本の世界」

11:30~12:15 サイン会 終了

MEMO

講師紹介

西村 繁男 (にしむら しげお)

1947年、高知県生まれ。中央大学商学部、セツ・モードセミナー卒。

「ベトナムの子どもを支援する会」野外展への出展がきっかけで、絵本の世界に。

1974年、大友康夫が書いた物語『くずのはやまのきつね』にて絵本作家としてデビュー。

1980年に代表作となる『やこうれっしゃ』を刊行、夜行列車で旅をする人々の姿を描いた作品は、現在でも世代を超えて長く読み継がれている。1985年に石器時代から現代に至る歴史の移り変わりを描いた『絵で見る日本の歴史』で第8回絵本につぼん大賞を受賞する。1995年には、広島原爆投下の惨禍を描いた『絵で読む広島原爆』を刊行、主観をまじえず全体像を絵巻のように仕上げる手法が高く評価され、第43回産経児童出版文化賞を受賞したほか、児童福祉文化賞(『にちよういち』)、絵本につぼん賞(『ぼくらの地図旅行』)など様々な作品で賞を受賞。

ほか作品に『おばけでんしゃ』『むしむしでんしゃ』(童心社)、『おふろやさん』(福音館書店)など多数。神奈川県在住。

大友 康夫(おおとも やすお)

1946年埼玉県生まれ。

モデル、役者、運転手など様々な仕事を経て、子どもが幼稚園で借りてきた1冊の絵本がきっかけで、絵本作家に。デビュー作は『あらいぐまとねずみたち』(福音館書店)。

ほか作品に『どうすればいいのかな?』などの「くまくんの絵本」シリーズ、『ざりがにのおうさま まっかちゃん』『ぼくのママが生まれた島セブーフリピン』『いちぼんでんしゃのしやしうさん』『ぼくのママは うんでんし』『いちぼんでんしゃの うんでんし』(以上、福音館書店)、「くまくんの絵本」シリーズ(あかね書房)、『ありがとう どういたしまして』『チチンパイプイ いたいのいたいのとんでけー』(童心社)、『3人のまじょ』シリーズ全4冊(偕成社)など多数ある。

大友 剛(おおとも たけし)

大友剛(おおとも たけし)

ミュージシャン&マジシャン&翻訳家。

自由の森学園卒業後、アメリカ・ネバダ州立大学で音楽と教育を学ぶ。卒業後、フリースクールのスタッフとして不登校、引きこもりの若者と共同生活をする傍ら、音楽事務所で作編曲、演奏、CMを手掛ける。現在「音楽とマジックと絵本のコンサート」で活動。

2013年より、絵本「ねこのピート」シリーズ(ひさかたチャイルド)を翻訳。他訳書に、「えがないえほん」(早川書房)。

東日本大震災後、被災地に音楽とマジックを届けるプロジェクト『Music&Magic キャラバン』を設立。東北、九州で展開中。2014年から拠点を東京から山梨県南アルプス市に移す。

安井 素子(やすい もとこ)

保育士・絵本コラムニスト。

愛知県に生まれる。1980年より、公立保育園の保育士として勤める。公立保育園、児童センター勤務歴37年。日本保育学会員。『乳児保育(新・保育講座)』で、子どもの遊びをテーマとした章の執筆を担当。1997年から、4年間、椎名桃子のペンネームで、月刊誌「クーヨン」に、園での子どもたちとの日々を、エッセイにつづる。メルヘンハウスの情報紙「ひろばメルヘン」で19年に渡り「子どもに学ぶ・本の読み方」を連載。著書に「子どもが教えてくれました ほんとうの本のおもしろさ」(偕成社)。保育雑誌の連載など、コラムニストとしても活動中。現在、保育雑誌PICCOLO(学研)“きょうはどの本よもうかな”、パルシステム yumyum“保育士さんの絵本ノート”、偕成社 Web“絵本の相談室”、保育 Lab “絵本大好き!”で連載中。

さとうわきこの作品を通して絵本のおもしろさに出会い、初めてその講演を聞きに行き、以来、さとうわきこの30年来の頼もしい友人として交流を重ねている。

さとう わきこ

東京都に生まれる。

デザインの仕事に従事したのち、フリーになり、子どもの本の挿絵を描くようになる。「母の友」に掲載したおはなしをもとに「ばばあちゃんのおはなし」シリーズ(福音館書店)がうまれる。

「とりかえっこ」で第1回につぼん絵本賞受賞。ほか、「せんたくかあちゃん」「おつかい」「よもぎだんご」(福音館書店)、「ちいさいねずみ」(偕成社)、「おりょうりとうさん」「ねずみのなるき」(フレーベル館)、「よくばりすぎたねこ」「なかよし」(PHP 研究所)など、多数の作品があり、長きにわたり愛され続けている。

2017年度は、韓国のスンチョン絵本図書館にて、「さとうわきこ展」開催し、現地にてサイン会を行った。

【公共交通機関案内】

行き：JR 小淵沢駅より 北杜市民バス 北部循環線右回り

11:52発→12:02 道の駅小淵沢 下車 徒歩約5分 または、小淵沢駅からタクシーで 約6分

帰り：北杜市民バス 北部循環線左回り 道の駅 小淵沢 13:39発→13:49 小淵沢駅着

☆道の駅小淵沢には、レストランや直売所、足湯などもあるので、少しゆっくりしてからのお帰りもお勧めです。

※北杜市民バス北部循環線は、主に地元住民用ですが、観光の方も利用可能です。

ワンボックスのため、定員、荷物の積載には制限があります。(問合せ先:北杜市企画課 0551-42-1321)

※公共交通機関でご参加の方で、

10月28日(日)サイン会終了後、八ヶ岳小さな絵本美術館見学をご希望の方で、

他の方のお車に乗り合わせを希望される方は、申込用紙にてお知らせください。

できるだけ手配ができるようにします。絵本セミナーご参加の方は、当日のみ、入館料無料にて、ご入館いただけます。お帰りは、八ヶ岳小さな絵本美術館前よりバスがあります。

14:55発 茅野駅行き(茅野駅 15:22着) または、16:30発(茅野駅 16:57着)

※28日(日)八ヶ岳小さな絵本美術館にて昼食をおとりになりたい方は、

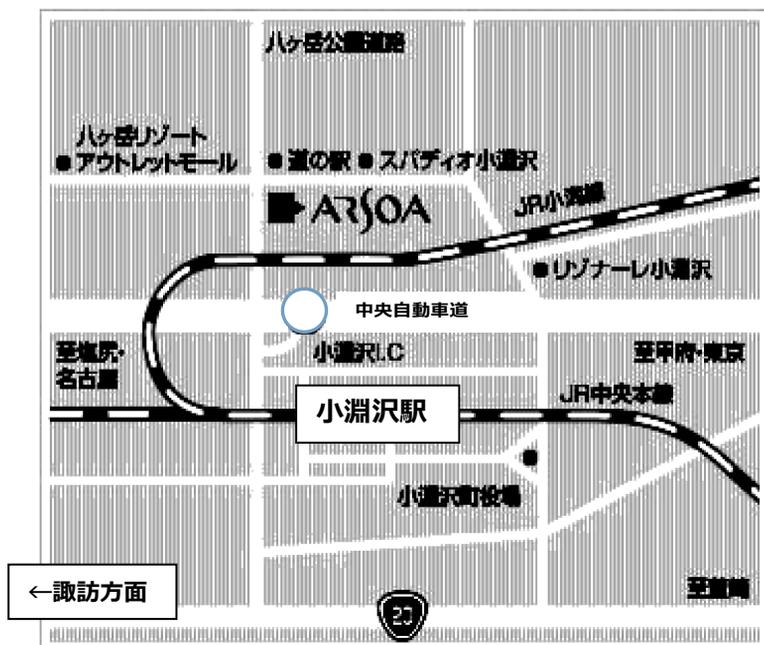
12:30ごろから、「WandsWorth(ワズワース)」さんのランチ、おひとり1500円(税込)にてご予約承ります。
(15食限定/前菜・肉料理・パン・デザート・食後のコーヒーまたは紅茶)

★「WandsWorth(ワズワース)」: イギリスアンティーク調でおしゃれな八ヶ岳館の近くのペンションです。

現在、改装中のため、特別に小さな絵本美術館でカフェをしてくださっています。

★ご予約は10月24日(水)17:00までに、「八ヶ岳小さな絵本美術館」(TEL0266-75-3450)へ、ご連絡ください。

【会場地図】



2018 絵本セミナー参加申込書

①氏名・ふりがな _____ 男・女
住所 〒 _____
Tel() — Fax がある場合 _____
職業 _____ 緊急連絡先 _____ e-mail: _____
・ご希望のコースに○をしてください。
①講演会&1泊2食(22000円) ②宿泊なし・夕食会あり(15000円) ③講演のみ(10000円)
ご希望の方は○を。→特定の方とツイン(様) / シングル(6000円増)
・会場までは 車 or 公共交通機関
・公共交通機関にてご参加でセミナー後、絵本美術館見学を 乗り合せにて 希望する・希望しない
・ご入金方法: 現金書留 or お振込

②氏名・ふりがな _____ 男・女
住所 〒 _____
Tel() — Fax がある場合 _____
職業 _____ 緊急連絡先 _____ e-mail: _____
・ご希望のコースに○をしてください。
①講演会&1泊2食(22000円) ②宿泊なし・夕食会あり(15000円) ③講演のみ(10000円)
ご希望の方は○を。→特定の方とツイン(様) / シングル(6000円増)
・会場までは 車 or 公共交通機関
・公共交通機関にてご参加でセミナー後、絵本美術館見学を 乗り合せにて 希望する・希望しない
・ご入金方法: 現金書留 or お振込

③氏名・ふりがな _____ 男・女
住所 〒 _____
Tel() — Fax がある場合 _____
職業 _____ 緊急連絡先 _____ e-mail: _____
・ご希望のコースに○をしてください。
①講演会&1泊2食(22000円) ②宿泊なし・夕食会あり(15000円) ③講演のみ(10000円)
ご希望の方は○を。→特定の方とツイン(様) / シングル(6000円増)
・会場までは 車 or 公共交通機関
・公共交通機関にてご参加でセミナー後、絵本美術館見学を 乗り合せにて 希望する・希望しない
・ご入金方法: 現金書留 or お振込

④氏名・ふりがな _____ 男・女
住所 〒 _____
Tel() — Fax がある場合 _____
職業 _____ 緊急連絡先 _____ e-mail: _____
・ご希望のコースに○をしてください。
①講演会&1泊2食(22000円) ②宿泊なし・夕食会あり(15000円) ③講演のみ(10000円)
ご希望の方は○を。→特定の方とツイン(様) / シングル(6000円増)
・会場までは 車 or 公共交通機関
・公共交通機関にてご参加でセミナー後、絵本美術館見学を 乗り合せにて 希望する・希望しない
・ご入金方法: 現金書留 or お振込

この用紙にて4名様まで申し込みいただけます。
それ以上の場合はコピーしてご利用ください。

合計金額 _____ 円